2022年度

エ　コ　ア　ク　シ　ョ　ン　21

環　境　経　営　レ　ポ　ー　ト

（取組実施期間：2022年4月1日～ 2023年3月31日）

（作成日：2023年4月1日）

取 組 業 者 名　　橋本建設 株式会社

目　　次

1	組織概要
2	環境経営方針
3	組織図
4	環境経営活動計画
5	環境経営目標とその実績
6	環境経営活動　計画・実施・評価・見直し表
7	環境関連法規等の遵守状況のチェック
8	代表者による全体の取組状況の評価 及び見直しの結果一覧表

認証・登録の組織及び活動

①組織の概要

事業所名 橋本建設株式会社
本　店　　所在地　　〒939-1251
富山県高岡市常国318番地

資材置場　橋本建設株式会社　資材置場
〒939-1251
富山県高岡市常国325番地

本　社　　所在地　　〒511-1113
三重県桑名市長島町押付三番縄41-3

対象外：各務原支店
福島支店

代表者名 代表取締役社長　　橋本　茂

環境管理責任者及び担当者氏名連絡先（メールアドレス・電話番号）
朴木　俊幸
tel　0766-36-0116
090-4326-4306
mail　hkk-h@cometweb.ne.jp

事業の概要（事業許可の種類及び実施活動）
国土交通大臣　許可（特－1）第13458号

土木工事・建築工事・鉄筋工事・鋼構造物工事・大工工事
左官工事・石工事・屋根工事・舗装工事・しゅんせつ工事
板金工事・ガラス工事・塗装工事・防水工事・内装仕上工事
タイル・れんが・ブロック工事・熱絶縁工事・建具工事
とび土工工事・水道施設工事・解体工事

国土交通大臣　許可（般－1）第13458号
管工事業　造園工事業

事業規模（工事の件数、売上高、従業員数、事業所の延べ床面積等、事業の規模が判る情報）

活動規模		単位	2020年度	2021年度	2022年度
工事等の件数		件	5	5	50
売上高		百万円	392	168	3,682
従業員		人	7	7	17

事務所床面積	m2	163	
倉庫床面積	m2	978	
資機材置場面積	m2	1890	内　1890m2　借地

②対象範囲

富山本店, 三重本社を含め全体組織に取り組みます

対象外の各務原支店・福島支店は、2024年度をメドにして検討致します。

環 境 経 営 方 針

当社、橋本建設株式会社は、周辺には１級河川があるなか、
昭和３４年に創業し、現在の組織運営の基盤ができた、昭和４５年以来、地域に密着した企業として土木工事を行い、地域及び地球環境に与える影響に配慮し、環境改善に積極的に取組持続可能な環境社会を目指し以下の項目を継続的に取り組むことを誓約いたします。

１．事業活動に関わる環境関連の法規、条例の遵守及び、建設業協会の環境指針に沿って活動します。

２．環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。

①地球温暖化防止のため、二酸化炭素排出量の削減に努めます。

②廃棄物の削減及び適正処理、リサイクルの推進に努めます。

③節水の推進に取り組みます。

④建設機械等の点検整備を実施し、機械油等の漏出を防止し、故障による振動や排出ガス及び使用燃料の増加を未然に防止します。

⑤地域での環境活動に貢献します。

３．この環境方針は、全従業員に周知します。

橋本建設　株式会社

代表取締役社長　橋本　茂

制定日：2015年11月1日

改定日：2021年4月2日

改定日：2022年4月1日

7-3・7-5　　事業者　：　橋本建設　株式会社　　（富山現場）

環境活動計画の取組結果（目標の実績）とその評価、次年度の取組内容　　作成者　：　朴木俊幸

その実績（2022年 4月 ～ 2023年 3月）　（ ~~事務所用~~ ・ 建設現場用 ）　　承認者　：　橋本　茂

項　目	単位	2021(R3) 基準	2022(R4) 目標と実績		評価	2023(R5) 目標	2024(R6) 中期目標	
		4月～3月 1年間	目標 -5% 目標値	実績/基準 実績値		目標 -5% 目標値	目標 -5% 目標値	
二酸化炭素排出量	%	100.00%	99.00%	218.94%	×	98.00%	97.00%	
	kg-CO2	31,676.67	31,359.91	69,353.55		31,043.14	30,726.37	
電力使用量削減	%	100.00%	99.00%	90.87%	○	98.00%	97.00%	省エネに努め不必要な電気は消す
※消費電力量にて比較	kwh	9,483.00	9,388.17	8,617.00		9,293.34	9,198.51	
※排出二酸化炭素量は参考値	kg-CO2	4,713.05	4,665.92	4,282.65		4,618.79	4,571.66	
二酸化炭素排出量削減	%	100.00%	99.00%	241.33%	×	98.00%	97.00%	今後もエコドライづ二努める
化石燃料削減	kg-CO2	26,963.62	26,693.99	65,070.90		26,424.35	26,154.72	
	%	100.00%	99.00%	109.93%	×	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	11,051.44	10,940.92	12,148.91		10,830.41	10,719.89	
ガソリン	L	4,763.55	4,715.91	5,236.60		4,668.28	4,620.64	
	%	100.00%	99.00%	336.85%	×	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	15,598.45	15,442.46	52,543.51		15,286.48	15,130.49	
軽油	L	6,045.91	5,985.45	20,365.70		5,924.99	5,864.53	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	該当なし
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
A重油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
LPG	kg	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
	%	100.00%	99.00%	120.63%	×	98.00%	97.00%	省エネに努める
	kg-CO_2	313.74	310.60	378.48		307.47	304.33	
灯油	L	126.00	124.74	152.00		123.48	122.22	
重機等の始業前点検の実施	毎回	毎回	毎回	毎回	○	毎回	毎回	
一般廃棄物排出量削減	%	100.00%	99.00%	65.71%	○	100.00%	100.00%	今後も削減に努める
適正処理	kg	0.70	0.69	0.46		0.70	0.70	
一般廃棄物（紙以外）	%	100.00%	99.00%	64.52%	○	100.00%	100.00%	
排出量削減	kg	0.62	0.61	0.40		0.62	0.62	
	%	100.00%	99.00%	75.00%	○	100.00%	100.00%	
紙類排出量削減	kg	0.08	0.08	0.06		0.08	0.08	
産業廃棄物分別率向上	%	100.00%	100.00%	100.00%	○	100.00%	100.00%	分別の徹底
				100.00%		100.00%	100.00%	
水の使用量の削減	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	節水に努める
	m^3	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
活動・製品・サービスの環境化	件	－	－	－	－	－	－	－
地域環境活動実施	件	3		4	○	－	0	0

① 電力のCO2排出係数は、0.497kg-CO2排出係数を用いた。（北陸電力）

② 化学物質の使用は、有りません。

7-3・7-5　　事業者　：　橋本建設　株式会社　　（富山事務所）

環境活動計画の取組結果（目標の実績）とその評価、次年度の取組内容　　作成者　：　朴木俊幸

その実績（2022年 4月 ～ 2023年 3月）　（　事務所用　・　~~建設現場用~~　）　　承認者　：　橋本　茂

項　　目	単位	2021(R3) 基準	2022(R4) 目標と実績		評価	2023(R5) 目標	2024(R6) 中期目標	
		4月～3月 1年間	目標　-5% 目標値	実績/基準 実績値		目標　-5% 目標値	目標　-5% 目標値	
二酸化炭素排出量	%	100.00%	99.00%	98.05%	○	98.00%	97.00%	
	kg-CO2	8,934.50	8,845.16	8,760.49		8,755.81	8,666.47	
電力使用量削減	%	100.00%	99.00%	85.48%	○	98.00%	97.00%	省エネに努め不必要な電気は消す
※消費電力量にて比較	kwh	10,023.00	9,922.77	8,568.00		9,822.54	9,722.31	
※排出二酸化炭素量は参考値	kg-CO2	4,981.43	4,931.62	4,258.30		4,881.80	4,831.99	
二酸化炭素排出量削減	%	100.00%	99.00%	113.89%	×	98.00%	97.00%	今後もエコドライブに努める
化石燃料削減	kg-CO2	3,953.07	3,913.54	4,502.19		3,874.01	3,834.48	
	%	100.00%	99.00%	113.89%	×	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	3,953.07	3,913.54	4,502.19		3,874.01	3,834.48	
ガソリン	L	1,703.91	1,686.87	1,940.60		1,669.83	1,652.79	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
軽油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	該当なし
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
A重油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
LPG	kg	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	省エネに努める
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
灯油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
一般廃棄物排出量削減	%	100.00%	99.00%	94.94%	○	100.00%	100.00%	今後も削減に努める
数量把握	kg	62.87	62.24	59.69		62.87	62.87	
一般廃棄物（紙以外）	%	100.00%	99.00%	92.80%	○	100.00%	100.00%	
排出量削減	kg	41.80	41.38	38.79		41.80	0.00	
	%	100.00%	99.00%	99.19%	×	100.00%	100.00%	
紙類排出量削減	kg	21.07	20.86	20.90		21.07	0.00	
産業廃棄物分別率向上	%	100.00%	100.00%	100.00%	○	100.00%	100.00%	分別の徹底
				100.00%		100.00%	100.00%	
水の使用量の削減	%	100.00%	99.00%	104.00%	×	100.00%	100.00%	節水に努める
	m^3	25.00	25.00	26.00		25.00	25.00	
活動・製品・サービスの環境化	件	－	－	－	－	－	－	－
地域環境活動実施	件	5		5	○	－	0	0

① 電力のCO2排出係数は、0.497kg-CO2排出係数を用いた。（北陸電力）

② 化学物質の使用は、有りません。

7-3・7-5　　事業者　：　橋本建設　株式会社　　（桑名事務所）

環境活動計画の取組結果（目標の実績）とその評価、次年度の取組内容　　作成者　：　朴木俊幸

その実績（2022年 4月 ～ 2023年 3月）　（　事務所用　・　~~建設現場用~~　）　　承認者　：　橋本　茂

項　　目	単位	2021(R3) 基準	2022(R4) 目標と実績		評価	2023(R5) 目標	2024(R6) 中期目標	
		4月～3月 1年間	目標　-5% 目標値	実績/基準 実績値		目標　-5% 目標値	目標　-5% 目標値	
二酸化炭素排出量	%	100.00%	99.00%	83.63%	○	98.00%	97.00%	
	kg-CO2	100,039.10	99,038.71	83,666.82		96,901.52	95,450.45	
電力使用量削減	%	100.00%	99.00%	95.36%	○	98.00%	97.00%	省エネに努め不必要な電気は消す
※消費電力量にて比較	kwh	24,989.0	24,739.1	23,829.0		23,352.42	22,651.85	
※排出二酸化炭素量は参考値	kg-CO2	12,419.5	16,006.2	10,270.30		15,109.02	14,655.75	
二酸化炭素排出量削減	%	100.00%	99.00%	79.73%	○	98.00%	97.00%	今後もエコドライづニ努める
化石燃料削減	kg-CO2	75,050.10	74,299.60	59,837.82		73,549.10	72,798.60	
	%	100.00%	99.00%	93.03%	○	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	49,453.54	48,959.00	46,037.54		48,464.47	47,969.93	
ガソリン	L	21,316.18	21,103.02	19,829.58		20,889.86	20,676.69	
	%	100.00%	99.00%	53.00%	○	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	25,596.57	25,340.60	13,800.28		25,084.64	0.00	
軽油	L	9,921.15	9,821.94	5,258.57		9,722.73	0.00	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	該当なし
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
A重油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	該当なし
LPG	kg	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
	%	100.00%	99.00%	0.00%	－	98.00%	97.00%	省エネに努める
	kg-CO_2	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
灯油	L	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
一般廃棄物排出量削減	%	100.00%	99.00%	99.29%	×	100.00%	100.00%	今後も削減に努める
数量把握	kg	112.50	111.38	111.70		111.70	111.70	
一般廃棄物（紙以外）	%	100.00%	99.00%	94.90%	○	100.00%	100.00%	
排出量削減	kg	62.80	62.17	59.60		59.60	59.60	
	%	100.00%	99.00%	104.83%	×	100.00%	100.00%	
紙類排出量削減	kg	49.70	49.20	52.10		52.10	52.10	
産業廃棄物分別率向上	%	100.00%	100.00%	100.00%	－	100.00%	100.00%	分別の徹底
				100.00%		100.00%	100.00%	
水の使用量の削減	%	100.00%	99.00%	78.93%	○	100.00%	100.00%	節水に努める
	m^3	655.00	622.25	517.00		655.00	655.00	
活動・製品・サービスの環境化	件	－	－	－	－	－	－	－
地域環境活動実施	件	0		0	－	－	0	0

① 電力のCO2排出係数は、0.431kg-CO2排出係数を用いた。（中部電力）

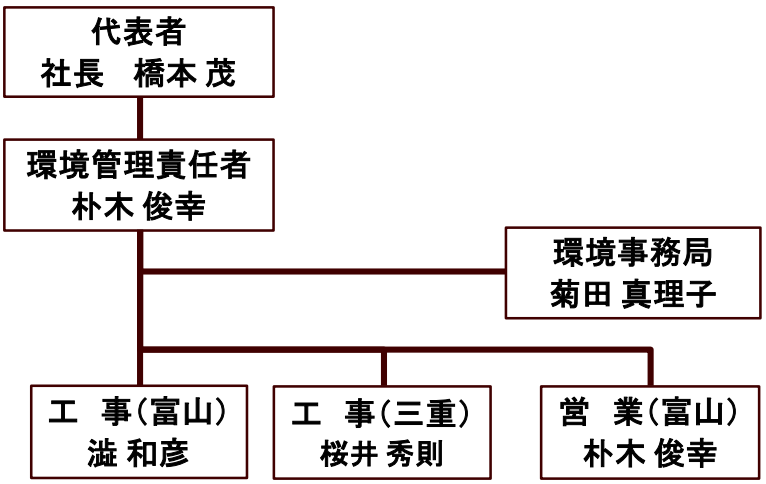
② 化学物質の使用は、有りません。

環境経営実施体制図

認証・登録の適用範囲
住所　〒939-1251
富山県高岡市常国318

住所　〒511-1113
三重県桑名市長島町押付字三番縄41-3

活動　土木工事業・建築工事業、とび・土工工事業



環境経営　役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施体制の構築 　必要な人・設備・費用・時間・技能者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、維持 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を分析・評価し代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21活動の事務局 ・環境への負荷及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守状況のチエック実施 ・環境関連の内部・外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポート作成、公開 （事務所に備付け・地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び 　達成状況の管理・報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための 　手順書作成テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・環境活動計画に従い、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営活動　計画・実施・評価・見直し表　　事業者　：　橋本建設　株式会社

（　富山　事務所用　・　~~建設現場用~~　）

2022年 4月　～　2023年 3月

方針	取組計画	活動計画	達成状況／問題点／是正	問題	是正	全体評価／見直し／指示	見直	指示	次年度の取組内容
二酸化炭素の削減	電力消費量の削減	不要照明の消灯 冷暖房機器の適正使用 夏季:２６℃±１℃ 冬季:２２℃±１℃ 不使用時､休憩時のOA機器電源ｵﾌ ﾌｧｸｼﾐﾘｺﾋﾟｰ機の省電力設定 ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ、ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの実践	前年度目標より今年度は85.48%と減少した。原因の一つとしては、冬場の暖房使用量の減少、今年度よりエアコン、床暖を使用が減少した。社内照明もLED化にしたことと思われるが今後も休憩時の消灯、休日不用電源オフ等エコ活動に心がける。			冬場暖房機のこまめに調整、夏季のｴｱｺﾝ設定温度を28±1度から27±1度に下げ、今年度は月により使用量は増減はあるが、不要電源オフやｴｱｺﾝ以外のｴｺ活動にて、うまく電力消費量を減らすよう取り組む。			活動の継続、維持。 夏季の冷房27±1度運転の継続。 暖房機の適切な温度調整の励行。 ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの励行。 不要な電源をこまめに切る。
	化石燃料消費量の削減	エコドライブ励行（急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジン停止、法定速度遵守等） タイヤ空気圧の定期的確認 整理整頓、不要物を積載しない	今年度はガソリン使用料の目標値より、13.89%増加している、営業等で増加したと思はれるが、無駄な使用方法等の無いよう心がける			今後もエコ活動に取組ＣＯ２の削減に取り組む。			活動自体は維持、継続。
廃棄物排出量の削減	紙類排出量の削減	使用済み用紙の裏面再利用 紙コップ、紙皿等の使い捨て製品の使用抑制 A3用紙の使用削減	昨年度よりもｺﾋﾟｰ用紙の購入量減。簡易包装や、詰替え品を選択して、包装紙やﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙの排出減に努める。			社内文書は裏紙を利用しA3版のものはA4版に縮小して使用量の減少を図った。対外的な書類に関しては両面印刷を行い、利用枚数削減を行っている。使い捨て紙製品の不買。			まだ誤った印刷や、余剰印刷が多いので、印刷前に十分確認して行う。
	ゴミの分別及びリサイクル	高岡市のルールに従って、ゴミを分別し、再資源化を図る。 コピー機のトナー回収ルートの確率空き缶、ペットボトルの回収ルートの確率	ルールに従い実施。 昨年度よりも廃棄回数-1回。 ﾘｻｲｸﾙ可能な物は、販売店への引き渡している。			ゴミの分別はルールに従い実施している。コピー機の空トナーは定期的に業者が訪問して回収。空き缶、ペットボトルは専用のゴミ箱へ分別しており、自販機補充の際に、業者へ引き渡している。			継続して分別及び、回収ルートの維持に努める。 また、詰替え品や、簡易包装の品を選択して、高分子ｺﾞﾐの排出減に努める。
排水量の削減	利用の維持・管理	洗い物は水を流しながらしない トイレの水使用量を減らす 観葉植物、鉢植えは雨水を溜め利用	周知徹底している。						節水活動を徹底する。
グリーン購入	環境に配慮した物品等の購入、使用	エコ商品使用の検討と採用 ※コストからの検討もふまえて	ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合商品に類似商品がある場合には順次切替。			ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合商品の文具や詰替え用品を購入。			商品を調査、購入拡大すると同時に、ｴｺ活動への意識を高める。購入品数の60%超をｸﾞﾘｰﾝ購入目指す。
その他環境活動	緑化活動	事務所内外への植物配置等	観葉植物を設置			エコ活動を機に設置した結果、エコへの関心を高めたと思える。			枯らすことのないよう生育し、エコへの関心を更に高める。

環境経営活動　計画・実施・評価・見直し表　　事業者　：　橋本建設　株式会社

（　~~事務所用~~　・　富山　建設現場用　）

2022年 4月　～　2023年 3月

方針	取組計画	活動計画	達成状況／問題点／是正	問題	是正	全体評価／見直し／指示	見直	指示	次年度の取組内容
二酸化炭素の排出削減	電力消費量の削減	不要照明の消灯 冷暖房機器の適正使用 　夏季:２６℃±１℃ 　冬季:２２℃±１℃ 不使用時､休憩時のOA機器電源ｵﾌ ﾌｧｸｼﾐﾘｺﾋﾟｰ機の省電力設定 ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ、ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの実践	今期は90.87%で達成している。 今後も全員が、現場条件にもよるが不要な電気等のオン・オフをこまめにしエコ活動に心がける。			活動は達成出来たが発注件数や、内容により増減の振れ幅が大きい。 そのため、活動内容は変更せずに維持に努めていく。			活動の継続、維持。
	化石燃料消費量の削減（ｶﾞｿﾘﾝ・軽油）	エコドライブ励行 （急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジン停止、法定速度遵守等）※建設機械も同様とするタイヤ空気圧の定期的確認整理整頓、不要物を積載しない	ガソリン、軽油の使用料が増えている CO2排出量も目標よりも241.33%増なった。 ガソリンは109.93%増、軽油に関しては、目標値の336.85%増量			化石燃料の消費量増となった要因として、工事量及び移動及び運搬等の工種が多く、ガソリン、軽油の消費が増加した。 活動計画は各現場にて担当者より実施されていると報告を受けている。 工事の内容によりCo2排出量の増減が発生する大きな要因となっている。			活動の継続、維持し経過観察する。 資材運搬は、往復運搬になるよう計画し、効率の良い運搬ﾙｰﾄを考える。またエコ運転など心がける。
	灯油消費量の削減	ｽﾄｰﾌﾞの適正使用（冬季:22℃±1℃） ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ、ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの実践	20.63%増加、冬季設定温度22℃にて使用 周知徹底している			室温設定型ｽﾄｰﾌﾞでの室温管理や、こまめにｽｲｯﾁON・OFFの実施やｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞにより管理されているが、ｺﾝｸﾘｰﾄ養生管理にて灯油使用量が増えた。			継続して冬季の灯油使用量の削減を目指す。設定温度21℃、蓄熱型の衣服の検討。
建設機械の適正管理	油等の漏出防止	定期的自主点検及び使用前点検の実施	特定自主検査、使用前点検の実施			定期的にﾒﾝﾃﾅﾝｽ、点検しており、油漏れや異常な騒音が発生することはなかった。			今後も継続してﾒﾝﾃﾅﾝｽ、点検を行い、予防対策に心がける。
グリーン購入	環境に配慮した物品等の購入、使用	エコ商品使用の検討と採用 ※ｺｽﾄ及び入手からの検討もふまえて	再生資源や、再生材を含有する資材を使用した。			再生資源の採用を推進する。また社有の資材は再利用できるものは、整理選別し、ﾘｻｲｸﾙを行う。			再生資源の使用推進。 社有資材の整理、ﾘｻｲｸﾙ推進。
社会貢献	景観保全、清掃等による地域貢献	除草作業や清掃活動等の社会貢献活動の計画、実施	各現場において美化活動を行い、社会貢献できた。			各現場にて除草やゴミ拾い等の美化活動を継続する。			活動を継続する。

環境経営活動　計画・実施・評価・見直し表　事業者　：　橋本建設　株式会社

（　三重　事務所用　・　~~建設現場用~~　）

2022年 4月　～　2023年 3月

方針	取組計画	活動計画	達成状況／問題点／是正	問題	是正	全体評価／見直し／指示	見直	指示	次年度の取組内容
二酸化炭素の削減	電力消費量の削減	不要照明の消灯 冷暖房機器の適正使用 夏季:２６℃±１℃ 冬季:２２℃±１℃ 不使用時､休憩時のOA機器電源ｵﾌ ﾌｧｸｼﾐﾘｺﾋﾟｰ機の省電力設定 ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ、ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの実践	前期よりも95.36%減、今後も休憩時の消灯、休日不用電源オフ等エコ活動に心がける。			不要電源オフやｴｱｺﾝ以外のｴｺ活動にて、うまく電力消費量を減らすよう取り組む。			活動の継続、維持。 夏季の冷房27±1度運転の継続。 冷蔵庫に物を詰込みすぎない、ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ等の励行。 ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの励行。 不要な電源をこまめに切る。
	化石燃料消費量の削減	エコドライブ励行 （急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジン停止、　法定速度遵守　等） タイヤ空気圧の定期的確認 整理整頓、不要物を積載しない	前期に比ベガソリンは3.03%減少している、軽油も53.0%減少、現場状況などにもよるが、エコドライブを心がける。			現場にもよるが今後もエコ活動に取り組む。			活動自体は維持、継続。
廃棄物排出量の削減	紙類排出量の削減	使用済み用紙の裏面再利用 紙コップ、紙皿等の使い捨て製品の使用抑制 A3用紙の使用削減	ｺﾋﾟｰ用紙等の使用量は、4.83%増加しているが、全体的には目標値の0.29%増加で今後も節約の務める。 簡易包装や、詰替え品を選択して、包装紙やﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙの排出減に努める。			社内文書は裏紙を利用しA3版のものはA4版に縮小して使用量の減少を図った。対外的な書類に関しては両面印刷を行い、利用枚数削減を行っている。使い捨て紙製品の不買。			まだ誤った印刷や、余剰印刷が多いので、印刷前に十分確認して行う。
	ゴミの分別及びリサイクル	高岡市のルールに従って、ゴミを分別し、再資源化を図る。 コピー機のトナー回収ルートの確率 空き缶、ペットボトルの回収ルートの確率	ルールに従い実施。 昨年度よりも廃棄回数-1回。 ﾘｻｲｸﾙ可能な物は、販売店への引き渡している。			ゴミの分別はルールに従い実施している。コピー機の空トナーは定期的に業者が訪問して回収。空き缶、ペットボトルは専用のゴミ箱へ分別しており、自販機補充の際に、業者へ引き渡している。			継続して分別及び、回収ルートの維持に努める。 また、詰替え品や、簡易包装の品を選択して、高分子ｺﾞﾐの排出減に努める。
排水量の削減	利用の維持・管理	洗い物は水を流しながらしない トイレの水使用量を減らす 観葉植物、鉢植えは雨水を溜め利用	周知徹底している。			今期は、前期に比べ21.07%減少している。今後も継続に心がける。			節水活動を徹底する。
グリーン購入	環境に配慮した物品等の購入、使用	エコ商品使用の検討と採用 ※コストからの検討もふまえて	ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合商品に類似商品がある場合には順次切替。			ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合商品の文具や詰替え用品を購入。			商品を調査、購入拡大すると同時に、ｴｺ活動への意識を高める。購入品数の60%超をｸﾞﾘｰﾝ購入目指す。
その他環境活動	緑化活動	事務所内外への植物配置等	観葉植物を設置			エコ活動を機に設置した結果、エコへの関心を高めたと思える。			枯らすことのないよう生育し、エコへの関心を更に高める。

主な環境関連法規等の遵守状況のチェック

廃棄物処理法・下水道法・建築リサイクル法・フロン排出抑制法　等

環境関連法規条例並びに、その他の規制をとりまとめたチェックリストにより、遵守状況の確認をした結果、活動期間での違反は見当たりません。

また過去３年の期間においても、行政からの指摘・関係者からの訴訟もありませんでした。

7-13

代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果一覧表

評価日：2023.4.1　　橋本　茂

	方針番号	報　　告 （環境管理責任者）	コメント・提案 （環境管理責任者）	評価・指示事項・変更の必要性 （代　表　者）
環境目標の達成状況、環境活動計画の実施及び運用結果	①	二酸化炭素排出量削減【目標99%】 ・電力消費量現場　218.94%（R3年度基準値比） ・化石燃料消費量　富山事務所・富山現場事業所増（R3年度基準値比）	不要照明の消灯や、暖房の温度設定、温度「22度」など節電への意識付けの効果が現れている。 夏季エアコンの設定温度を27℃に変更。 法定速度の遵守、急発進、駐停車中のエンジン停止など、エコドライブへの関心を更に高める。	・活動を維持し　エコに努める。 ・化石燃料の走行距離からの燃費等でも比較する。 変更の必要性　：　有　無
	②	R3年度一般廃棄物排出量削減【目標適正処理100%】	ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ、缶等の資源ｺﾞﾐやｺﾋﾟｰ機の空ﾄﾅｰの回収率は100%。 紙類は社内文書の裏紙使用、保存文書は両面印刷等の実施。 社内保存用の書類の場合、A3のものはA4に縮小して保存。	・市町村のルールに従い分別排出を遵守する。 ・確立された回収ルートの維持、 回収されるまでの期間の保管。 変更の必要性　：　有　無
	③	水の使用量の削減 富山本店は４%増	水の使用量は昨年に比較して、減っている。 無駄の使用の節水	・活動を維持する。 変更の必要性　：　有　無
	④	その他環境活動	事務所内への観葉植物配置。	・水やり等、育成世話の継続。 変更の必要性　：　有　無
実施体制	⑤	実施体制に変更無	変更の必要なし	変更の必要性　：　有　無

環境法規の遵守状況、外部からの環境に関する苦情や要望、環境経営方針・環境経営目標、その他社会情勢等についての一覧は、次頁の「建設現場用」にて記載する。

7-13

代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果一覧表

評価日：2023.4.1　　橋本　茂

	方針番号	報　　告 （環境管理責任者）	コメント・提案 （環境管理責任者）	評価・指示事項・変更の必要性 （代　表　者）
環境法規の順守状況		違反や訴訟はない。	関連法規等に変更がないか注視し、継続して遵守する。	・関連法規等に注視し、変更された場合は速やかに対応し、違反・訴訟０件維持すること。 変更の必要性　：　有　(無)
外部からの環境に関する苦情や要望		外部からの苦情や要望はない。	継続して、苦情０件を維持する。	・苦情は０件を維持すること。 要望については、該当関係者と十分協議して実施すること。 変更の必要性　：　有　(無)
環境方針		高岡市の南部地区等を削除	桑名本社を含めた為、変更を検討する。	・変更しない。 変更の必要性　：　有　(無)
その他・社会情勢等		地域貢献	地元や、現場周辺の方々や環境を考慮した美化活動を継続的に行う。	・活動を維持する。 変更の必要性　：　有　(無)

※代表者は評価結果に基づき、環境経営方針・環境経営目標・環境経営計画及び環境経営体制等について変更の必要性を判断する。